

徳島県の地震

令和3(2021)年1月

目次

◎徳島県の地震活動

震央分布図・断面図	…	1
概況	…	1
徳島県で震度1以上を観測した地震の表	…	2
震度分布図	…	2

◎地震メモ

津波予報について	…	3
----------	---	---

*「徳島県の地震」は月1回発行し、徳島県及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行っています。また、「地震メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

*本資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

*本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

*この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

*全国の地震火山活動概況、震源要素、震度データは気象庁ホームページに掲載しています。
<https://www.jma.go.jp/jma/menu/bunyaeq.html>

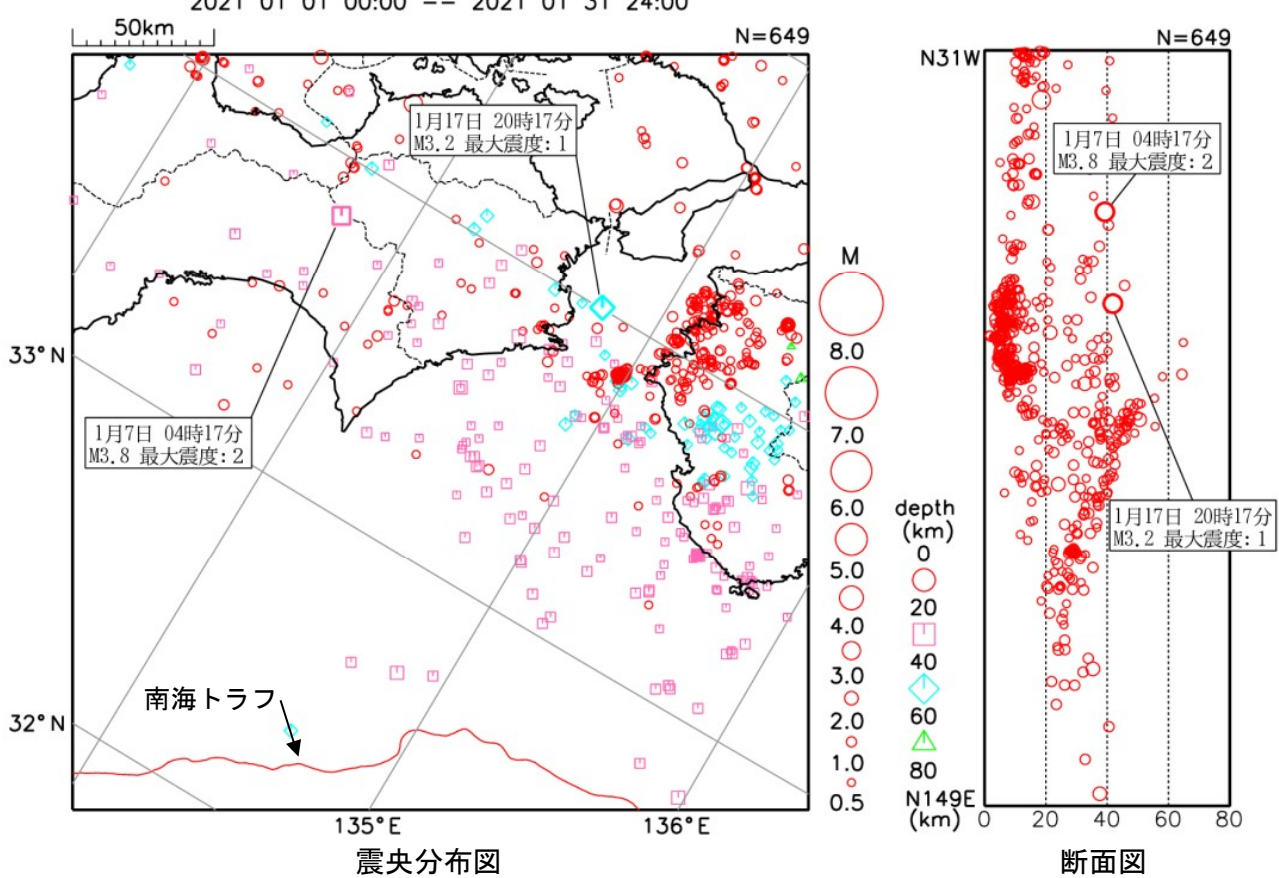
*大阪管区気象台管内（近畿、中国、四国地方）の地震活動は、大阪管区気象台ホームページに掲載の「管内地震活動図」、「週間地震概況」をご覧ください。
<https://www.jma-net.go.jp/osaka/jishinkazan/kanindex.html>

徳島地方気象台

(<https://www.jma-net.go.jp/tokushima/>)

徳島県の地震活動

震央分布図・断面図 2021年1月1日～2021年1月31日
2021 01 01 00:00 -- 2021 01 31 24:00



- ・ M0.5以上の地震を表示。
- ・ 図に表示する震源は、凡例のとおりシンボルの大きさとマグニチュード (M) の大小を、シンボルの形状と色で震源の深さ (震央分布図のみ) を区分。
- ・ 図中のコメントは、徳島県で震度1以上を観測した地震の発生日時・マグニチュード (M)、最大震度 (徳島県内の最大震度とは限りません)。

概況

2021年1月に徳島県で震度1以上を観測した地震は2回でした (前月は1回)。

7日04時17分 高知県中部の地震 (M3.8、深さ39km) により、吉野川市・美馬市・阿波市・三好市・つるぎ町・東みよし町・那賀町で震度1を観測しました。また、香川県、高知県で震度2を観測したほか、中国・四国地方で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生しました。

17日20時17分 紀伊水道の地震 (M3.2、深さ42km) により、阿南市・牟岐町・那賀町・美波町で震度1を観測しました。また、兵庫県で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生しました。

徳島県で震度1以上を観測した地震の表

2021年1月1日～2021年1月31日

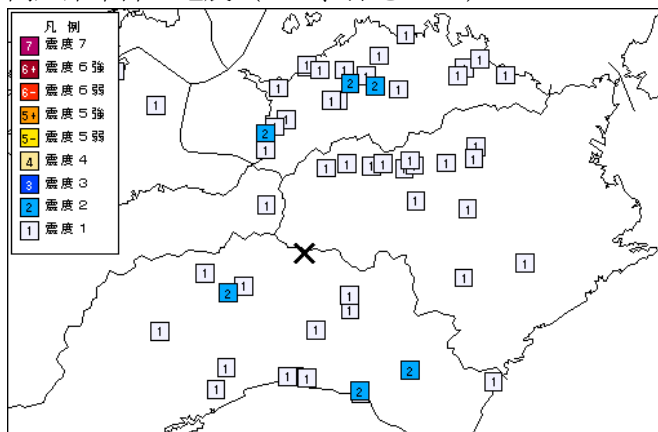
発震日 (年月日時分)	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2021年1月7日04時17分	高知県中部	33° 49.6' N	135° 45.0' E	39km	M3.8
震度 1 : 吉野川市山川町*, 美馬市穴吹ふれスポ公園, 美馬市木屋平*, 美馬市美馬町* つるぎ町貞光*, つるぎ町半田*, つるぎ町一字*, 阿波市阿波町*, 徳島三好市池田中学校* 徳島三好市三野町*, 東みよし町昼間*, 東みよし町加茂*, 那賀町木頭和無田* 那賀町上那賀*					
2021年1月17日20時17分	紀伊水道	34° 00.2' N	134° 47.1' E	42km	M3.2
震度 1 : 阿南市山口町*, 牟岐町中村*, 那賀町延野*, 美波町西の地*					

- ・ 震源要素 (緯度・経度・深さ・マグニチュード) は暫定値。
- ・ 地点名の後に*がついている地点は、気象庁以外の観測点。

震度分布図 (×印は震央)

1月7日04時17分

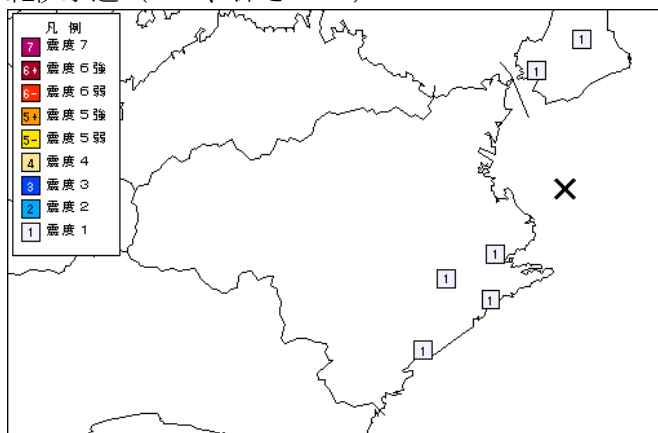
高知県中部の地震 (M3.8、深さ39km)



観測点別震度分布図

1月17日20時17分

紀伊水道 (M3.2、深さ42km)



観測点別震度分布図

【地震メモ】津波予報について

津波予報は、予想される津波の高さが高いところで0.2m未満または津波による災害のおそれがない場合に発表されます。現在の津波予報は、平成19年12月1日に施行された気象業務法の一部改正に伴い、従来の津波警報及び津波注意報に加え、新たに追加されました。同時に気象業務法施行令も改正され、「津波注意報」を「津波予報」と「津波注意報」に区分し、津波注意報の定義を「津波によって災害が起こるおそれがある場合に、その旨を注意して行う予報」としました。この当時まで津波予報は津波警報と津波注意報を総称した語として用いられていましたが、本改正により別分類となりました。

1. 津波予報の概要

津波が発生しても津波による災害が起こるおそれがない場合は、「若干の海面変動」、津波が発生するおそれがない場合は「津波の心配なし」として発表します。

2. 津波予報の発表方法

「津波の心配なし」の場合は、地震情報（震源に関する情報、震源震度に関する情報、各地の震度に関する情報）で付加文として発表、「若干の海面変動」の場合は、津波情報（津波に関するその他の情報）によって発表します。

3. 津波予報の内容

「若干の海面変動」の場合と「津波の心配なし」の二通りで発表し、若干の海面変動が予想される場合は、対象となる津波予報区および継続時間を発表します。

津波予報の発表基準と発表内容は、下表のとおりです。

津波予報の発表基準と発表内容

発表基準	発表内容
津波が予想されないとき (地震情報に含めて発表)	津波の心配なしの旨を発表
0.2m未満の海面変動が予想されたとき (津波に関するその他の情報に含めて発表)	高いところでも0.2m未満の海面変動のため被害の心配はなく、特段の防災対応の必要がない旨を発表
津波注意報の解除後も海面変動が継続するとき (津波に関するその他の情報に含めて発表)	津波に伴う海面変動が観測されており、今後も継続する可能性が高いため、海に入っの作業や、釣り・海水浴等に際しては十分な留意が必要である旨を発表

実際に地震情報及び津波情報により津波予報が発表された例は、以下のとおりです。

<p>地震情報(震源・震度に関する情報) 令和 3年 2月 1日23時34分 気象庁発表 きょう 1日23時30分ころ、地震がありました。 全国での最大震度は震度3です。 震源地は、徳島県北部(北緯34.0度、東経134.5度)で、震源の深さは約10km、地震の規模(マグニチュード)は4.0と推定されます。 [震度3以上が観測された地域] 震度3 徳島県北部 徳島県南部 [震度3以上が観測された市町村] 震度3 徳島市 阿南市 美馬市 勝浦町 佐那河内村 石井町 この地震による津波の心配はありません。 情報第1号</p>

<p>津波情報(津波に関するその他の情報) 令和 3年 2月11日00時51分 気象庁発表 <u>津波予報(若干の海面変動)をお知らせします。</u> 若干の海面変動が予想される沿岸は次のとおりです。 <津波予報(若干の海面変動)> 北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部、北海道太平洋沿岸西部、青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房、伊豆諸島、小笠原諸島、相模湾・三浦半島、静岡県、愛知県外海、伊勢・三河湾、三重県南部、和歌山県、徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県東部、種子島・屋久島地方、奄美群島・トカラ列島、沖縄本島地方、大東島地方、宮古島・八重山地方 若干の海面変動が予想される時刻は、早い沿岸で11日06時00分頃です。これらの沿岸では今後1日程度は若干の海面変動が継続する可能性が高いと考えられます。</p>
